
ある乙男の恋物語～出会いは必然～

後藤維新

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある乙男の恋物語〜出会いは必然〜

【Nコード】

N5682I

【作者名】

後藤維新

【あらすじ】

乙男な男子、織田 優希二月前にある少女と出会う

これは乙男なかれと少女の恋物語

第一話 出会い

俺の名前は 織田 優希、私立正大付属高校の二年生だ。

突然だがこの物語の始まりは二月前に遡る。

――二月前――

残暑が急になくなり冬の訪れを実感する頃

俺は新しいコートを買うために町へ行った。

俺の住んでいるところには良いのがなくてしかたなく電車で約三十分の町、高栄町へ行ったのだ。

この町には俺の行き付けの服屋がある。

そして俺は駅から数分ほど歩いて服屋へ行った。

「これは良いな」

そう言い手に取ったのは黒いコート長さもちょうどよく値段も予算内だったのですね購入した。

そしてそれを着て町を歩いていると少女に出会った。

いや、正確には見かけたと言うべきかもしれない

何せ彼女は俺に気づきもしなかったのだから……。

それからのことはよく覚えていない。

何せとても美人な人にあつたのだから……、ただ気づいたときには家にいたということだけだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5682i/>

ある乙男の恋物語～出会いは必然～

2010年12月18日17時31分発行